

竣工図作成要領

縮尺 1:300

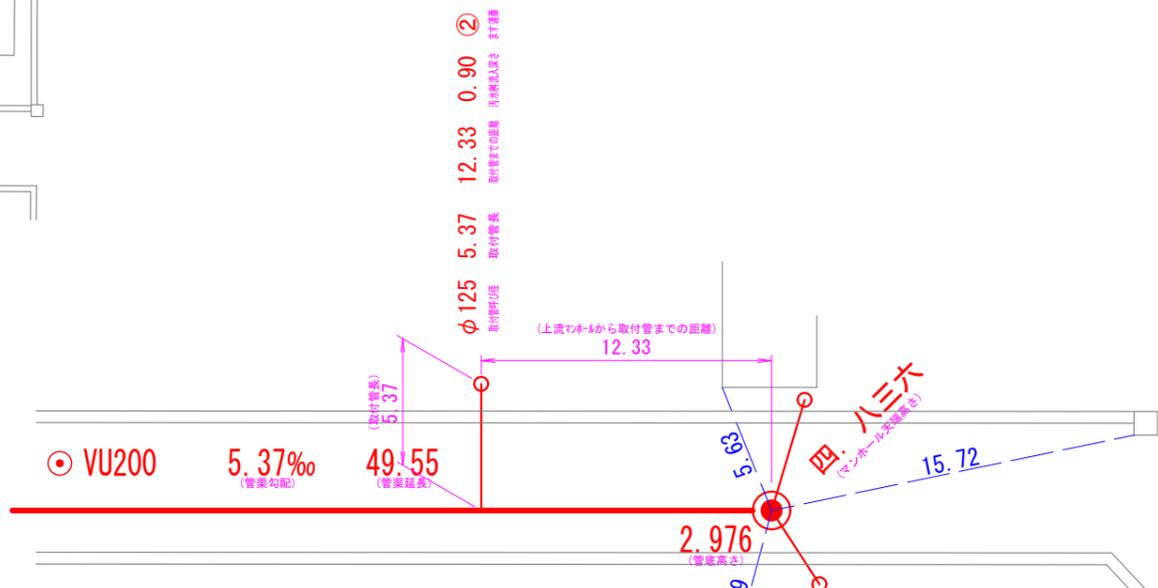
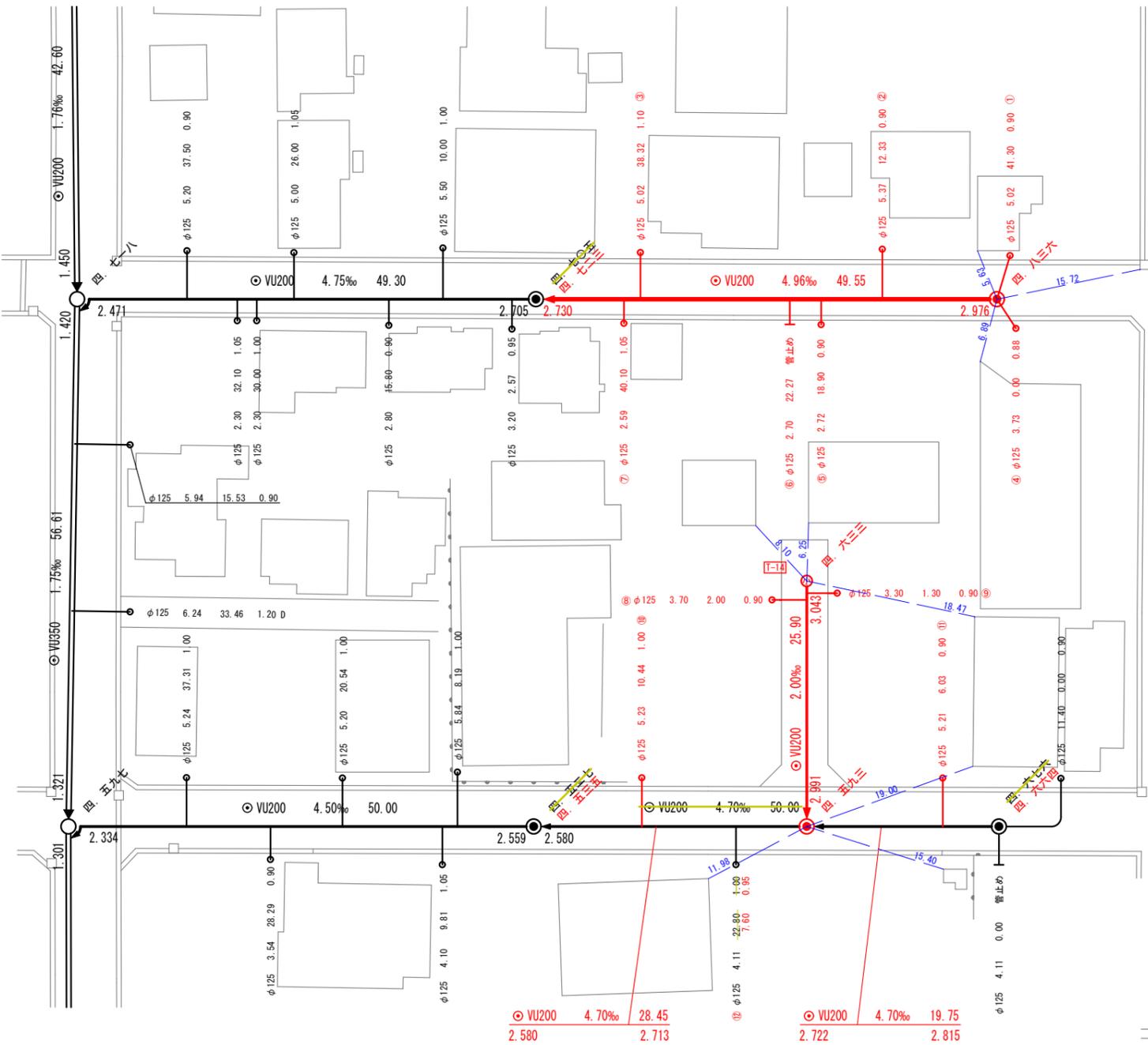
各種記号凡例	
	幹線管渠
	枝線管渠
	小型マンホール(塩ビ、内径300mm)
	特殊マンホール(楕円形)
	特殊マンホール(馬蹄形)
	1号マンホール(内径900mm)
	2号マンホール(内径1200mm)
	3号マンホール(内径1500mm)
	4号マンホール(内径1800mm)
	副管取付形
	振り分け形
	汚水樹及び取付管
	管止め記号及び取付管

各管種凡例	
HP	鉄筋コンクリート管
SHP	推進工法用鉄筋コンクリート管
VU	(薄肉)硬質塩化ビニル管
VP	硬質塩化ビニル管
VPE	硬質塩化ビニル卵形管
HIVP	耐衝撃性硬質塩化ビニル管(圧送管)
SVP	推進工法用硬質塩化ビニル管

本管延長の場合

割込MHの場合

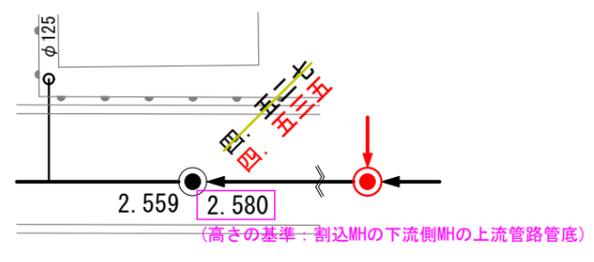
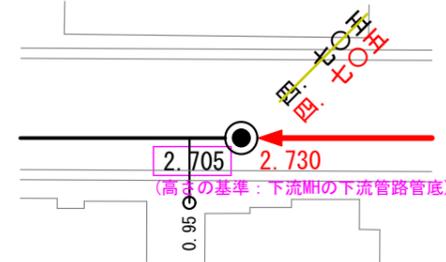
- ※1 図面基図は、市から支給する平面図(1/500)を使用する。
- ※2 高さの基準は、本管延長の場合、接続管路の下流側マンホールの下流管路底高とする。割込マンホールの場合、下流側マンホールの上流側管路底高とする。
- ※3 マンホール天端高さは「漢数字」表記とする。
- ※4 当該工事箇所を「赤」で表記すること。
- ※5 既存台帳の変更箇所は「黄」で見え消しし、「赤」で正しい表記をすること。
- ※6 マンホールを設置した場合、マンホール中心からの3点オフセットを「青」で表記すること。
- ※7 新規マンホールで蓋の耐荷重「T-25」以外を使用する場合、表記をすること。
- ※8 新規公共ます及び台帳修正が必要な公共ますに連番を付番すること。
- ※9 ここにない記号や記載方法については、施設維持課に協議すること。



高さの基準

本管延長の場合

割込MHの場合



※A1版は100%縮尺
※A3版は50%縮尺

図面名	竣工図作成要領
縮尺	図示
図面番号	13
作製日	令和7(2025)年4月
柏崎市上下水道局 施設維持課	